【学校教育目標】知・徳・体の調和がとれ、主体的・協働的に行動できる子どもの育成



学校だより^{令和6年11月7日}No.21

鈴鹿市立愛宕小学校 No. 21



みんなの気持ちがひとつに!心躍ったライブイン愛宕(11月2日)

今年もライブイン愛宕に全校児童が参加させていただきました。本番に向け、「全校が一 つとなる一体感を味わう」「地域の方々に日頃の感謝の気持ちを伝える」「音楽を鑑賞し、 豊かな感性を育む」といったことを目的に、6年生実行委員を中心に取り組んできました。

まず、数々の賞を受賞されている白子高等学校吹奏楽コースの皆さんや千代崎中学校吹 奏楽部の皆さんの素晴らしい演奏を聞かせていただきました。演奏に合わせて生徒の皆さ んによる歌やダンス、楽しいトークもあり、子どもたちも一緒に歌ったり踊ったりして、 大変盛り上がりました。

最後に、休憩を挟んで愛宕小の出番です。白子高等学校・千代崎中学校の演奏を聴かせ ていただき、子どもたちは気合十分。ちょっぴり緊張しながらもワクワクしている様子が 感じられました。1曲目は「愛宕小学校校歌」です。今年は、白子高等学校吹奏楽コースの 皆さんによる生演奏に合わせて歌いました。前奏が始まり、「♪海からあがる太陽を♪」と歌 い出すと、いつも以上の迫力と荘厳さが伝わってきて、感動的でした。2曲目は「Believe」。 ピアノ伴奏に合わせて、6年生児童による鉄琴とリコーダーの演奏も入ります。楽器の優 しい音色に子どもたちの歌声が重なって、とても綺麗でした。

合唱の合間に、各学年の代表児童から日頃お世話になっている地域の方へ感謝のメッセ ージを述べました。地域や保護者、中高生の方々があれだけ集まる場での発表は大変緊張 したようですが、はっきりとした声で感謝の気持ちを言葉にして伝え、誇らし気でした。

今年もライブイン愛宕に参加させていただき、子どもたちは多くのことを感じ取ったと 思います。「音楽を通して心を一つにすること」「みんなが一つになって楽しむこと」「自分 の思いを素直に表現し合うこと」の素晴らしさ、そして何より「この愛宕地域の皆さんの 温かさ」を感じることができました。このような素晴らしい機会をいただき、本会の開催 に関わっていただきました皆様に感謝いたします。ありがとうございました。





愛宕小の4人の先生 (岩倉・水谷・伊藤・石井)も キレキレのダンスで参加!!

千代崎中学校吹奏楽部の皆さんの演奏

子どもたちが指揮 者、打楽器奏者とし て、飛び入り参加も させていただき、 「となりのトトロ」 を大合唱しました。





愛宕小学校全校児童の合唱

左:校歌 奥の壁沿いに、白子高等学 校の皆さんが並んで、演奏 してくれました。

下: Believe 指揮・ピアノ伴奏は 6 年生 児童です。





